

# 生涯青春

若美公民館たより

No. 227 令和8年9月号



## 夏の風物詩 取材レポート

### 「小深見町内会 盆踊り大会」開催

お盆の時期に恒例となっている「盆踊り大会」が、16日、小深見町内会で開催されました。暑さの中、子どもから大人まで、幅広い世代が浴衣姿やお手製の個性豊かな衣装を身にまとい、全員で輪になって、「ダダダコ」踊りを披露しました。会場では、力強いバチさばきをする太鼓の打ち手と、仮装部門の入賞を意識した踊り手の競演に、温かな笑いと歓声が上がっていました。

終了後、全員に参加賞が贈られ、子ども達にはお楽しみ袋が贈られました。全国的に担い手不足が課題となっている「盆踊り」ですが、地域行事を通して、今年も住民同士の交流と絆を深めることができ、参加者、役員一同、来年も盛大に開催することを誓い合いました。



### 小学生対象「わかみウィークエンドサークル」開催

8月1日(土)、夏休み中の子ども達に、海で自然に触れながら「物づくり」の楽しさを感じてもらおうと、宮沢海水浴場「海の家わかみや」さんを会場に、「わかみウィークエンドサークル」を開催しました。講師は、若美コミュニティ推進協議会 会長の佐藤カツ子さんが務め、子ども達はシーグラスを使った「アートフレームづくり」に挑戦しました。自分の好みで選んだ「貝殻」や「青石」などを、小鳥をイメージしながら、ボンドで思い思いに厚紙に飾り付けて、マジックで目や足を描き、色鮮やかな作品を完成させました。佐藤さんからは、「まあステキ！皆さんそれぞれ個性があって素晴らしい！とても上手にできました！」とお褒めの言葉をいただきました。最後は、ご褒美のかき氷を食べて大満足の子も達！みんな笑顔があふれ、夏の思い出に残る1日となりました。



### 「若美大学8月学習会」開催

8月21日(金)、若美コミュニティセンターを会場に、若美大学を開催しました。午前の部は、国際教養大学 精山 明敏 特命教授(京都大学名誉教授)をお招きし、「人生100年時代の健康のあり方を考える～2025年問題を超えて～」と題した講演が行われました。科学が解き明かす「老化」と「健康寿命」の伸ばし方、遺伝子や環境、「森林公園散策」がもたらす新しい健康習慣へのアプローチについて学びを深めました。

午後の部は、男鹿市スポーツ推進員の吉田さみ子さんを講師にお招きし、「健康運動教室」を行いました。座って出来るリズム体操や、タオルを使ったストレッチなど、自宅で簡単にできる運動を学び、暑さに負けない体作りに取り組みました。

## 「第55回若美地区文化祭」 展示作品、舞台発表者を募集いたします

11月上旬に、「第55回若美地区文化祭」の開催を予定しております。開催に伴い、「展示作品」および「舞台発表者」を募集いたします。開催日時等の詳細につきましては、若美公民館までお問い合わせください。(若美公民館 TEL46-4109)

**多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております**